ALINCO

家庭用紫外線水虫治療器
フットクリアUV

MCR9000

取 扱 説 明 書

安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

● 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、家庭用紫外線水虫治療器フットクリアUV MCR9000をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書は、本製品の使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要な時にいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
尚、本製品の連続使用時間は5分までとなります。
水虫の1日の治療時間（紫外線ランプ照射時間）は最長5分までにしてください。

効果・効能

水虫の軽減

警告・注意

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。
表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用、点検してください。

⚠ 警　告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

⚠ 注　意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。
・破損したままで使用しますと、傷害事故の原因になります。

絵表示の意味

- 絶対におこなわないでください。
- 必ず指示に従い、おこなってください。
- 分解をしないでください。
- 確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社としましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の使用はせず、ただちにサービスセンターへお問い合わせください。

●また、各ページには安全にご使用いただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、書かれている内容を十分ご理解の上、ご使用ください。

使用上の警告・注意事項

⚠ 警　告

- 本製品は一般家庭用・水虫治療器です。
  絶対に業務用として使用しないでください。
  本来の目的以外には使用しないでください。
- 本製品は1人用です。2人以上でご使用にならないでください。けがや事故の恐れがあります。
- 保護者の方は子供だけでの使用や、本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。また、動物等をお近づけにならないようご注意ください。
- 新生児、乳幼児には使用させないでください。
- 足を洗浄する場合熱湯は、使用しないでください。火傷や故障の恐れがあります。
- 眠気がする時、また、眠りながらの使用はおやめください。事故を引き起こす恐れがあります。
- 他の治療器と同時に使用しないでください。気分が悪くなるなど体調不良を起こす恐れがあります。
- 裸眼で紫外線の光を直視しないでください。直視したり見つめたりすると目を傷める事があります。ご使用の際は、必ず付属のゴーグルを着用し、使用が終わるまで外さないでください。
- 足の裏以外の身体に使用しないでください。

- 本製品の連続使用時間は5分までとなります。水虫の紫外線治療は1日最長5分までにしてください。
- 1年間に越えるべきでない推奨暴露回数:365回。
- 医師の治療を受けている方や、下記に該当する方は、必ず医師に相談の上、その指示に従ってください。
  - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人。
  - 悪性しゅよう（腫瘍）のある人。
  - 心臓に障害のある人。
  - 温度感覚喪失のある人。
  - 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。
  - 糖尿病などによる高度な末しょう（梢）循環障害からくる知覚障害のある人。
  - 皮膚に感染症又は創傷のある人。
  - 安静を必要とする人。
  - 体温38℃以上（有熱期）の人。
    例1　急性炎症症状【けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期。
    例2　衰弱しているとき。
  - 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、ねんざ（捻挫）、肉離れなど、急性【とう（疼）痛性】疾患の人。
  - 脚にケガをしている人。
  - かつて治療を受けたところ、また疾患部へ使用する人。
  - 医薬品を服用している人。
  - 化粧品、消毒剤等でかぶれたことがある人。
  - 使用中にしゅちょう（腫脹）、発疹等があらわれた場合。
  - 光線過敏症の人。
  - 光線照射により過敏症を誘発する医薬品を使用している人。

警告・注意

- 肺結核、心疾患・じん（腎）疾患患者、急性皮膚炎、甲状腺機能こう（亢）進症、こう（膠）原病［全身性エリテマトーデスなど］、ポリフィリン症、放射線療法を受けている患者など紫外線による過敏・過剰反応の影響が考えられる人。
- 医師に指定された水虫治療を受けている人。
- 発疹のある人。
- 皮膚がんと診断されたことのある人。
- その他、医療機関で治療中の人。
- 上記以外に身体に異常を感じている人。

- 今までに日光及びその他の光線によって、発赤、かゆみなどを起こしたことのある人は使用しないでください。
- 太陽にさらされたときに日焼けでなくやけどする人、ひどい日焼けによる痛みがある人、子供、又は皮膚がんにかかっているか、以前にかかっていた人、若しくはかかりやすい人は紫外線治療器を使用しないでください。
- 紫外線は、肌の老化及びやがては皮膚がんになるような、眼及び皮膚に傷害を引き起こすこともあります。入念に取扱説明書を読んでください。医薬品及び化粧品によっては過敏性を増加することもあります。

- 紫外線治療器を初めて使用されるときは、1分間だけ照射して肌が赤くなる又はかゆくなる等身体に何らかの異常が現れないことを確認してください。身体に異常が現れないかどうかは、照射直後だけでなく、照射後2日間様子を見て判断するようにしてください。また、何らかの異常が見られた場合は、直ちに医師に相談してください。
- 使用中・使用後に気分が悪くなったり、めまいがする、動悸が激しくなったなど、身体に異常を感じた時は直ちに使用をやめ、医師にご相談ください。
- 使用しても、効果が現れない場合は、医師または専門家に相談してください。
- 目を保護していないと表面炎症を生じることもあります。また、ある場合には、例えば、白内障手術の後では、過度の暴露の後に、網膜にダメージを与えることもあります。

- 身体の不自由な方は、必ず介護の方の付き添いの上で使用してください。
- 日光又はUV機器の紫外線放射は、皮膚又は眼にダメージを招くおそれがあります。これら生物学的な影響は、個人の皮膚及び眼の過敏性だけでなく、紫外線の量に依存します。
- 皮膚は、過度の暴露の後、日焼けを起こすこともあります。日光又はUV機器からの紫外線放射に対する過度の繰り返し暴露は、皮膚しゅよう（腫瘍）の進行の危険を増すだけでなく、皮膚の早い老化を招くこともあります。

- 紫外線放射に対する個々の過敏性を表明する場合には、また、ある種の医薬品又は化粧品を使用する場合には、特別な注意が必要です。

⚠ 注　意

- 本製品は必ず屋内でご使用ください。
- 本製品は必ず水平な場所で使用してください。気泡が正しく出ないなど、誤作動をまねく恐れがあります。
- 日本国内で使用してください。
- ご使用の際には、必ず、振動から床面を保護する不燃性のマット等を敷いてください。床に損傷を与える恐れがあります。
- 本製品をテレビやラジオの近くでご使用されますと、テレビの画像やラジオの音声にノイズ（雑音）が入ります。その際には、テレビやラジオ又はそれらのアンテナから離れた場所へ移動させてください。

- 直射日光やストーブなどの火気・熱気の近くでの使用・保管はしないでください。
- ほこりの多い場所での使用・保管はしないでください。
- 本製品は必ずイスに腰掛けて使用し、絶対に製品の上に立たないでください。
- 毛足の長い絨毯などの上では使用しないでください。誤作動を起こす恐れがあります。
- 本製品の材質（ポリプロピレン）を劣化させる、または気泡噴出穴が詰まる恐れのある浴剤や薬品等は使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

- 本製品にお湯（水）を入れて使用する場合、床や周囲が濡れる恐れがあります。
  電気製品や濡れてはいけない物などが周囲にないかどうか確認してください。
- ご使用前には、操作スイッチ、タイマーなどが正常に作動するか確認してください。本製品に故障や破損など異常が発見された場合には、使用しないでください。
- 必ず次の予防措置を取ってください。
  - 暴露に先立って、化粧品を十分に落とす。また、サンスクリーンを塗らない。
  - 紫外線放射に対する過敏性を高める医薬を摂取しているときは、暴露は受けない。疑義があれば、医師のアドバイスを受ける。
  - 最初と2回目の暴露の間に、48時間以上あける。
  - 同じ日に、日光浴とこの機器の使用は行わない。
  - 暴露時間及び暴露インターバルに関する推奨事項を守る。
  - 皮膚に、頑固なはれもの、炎症、色素及びあざを生じる場合には、医師のアドバイスを受ける。

警告・注意

保管・お手入れについての警告・注意事項

⚠ 警　告

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜き、保管場所は本製品でつまずかないような場所に置き、特に小さいお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包等を施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
- お手入れの前には、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- しばらく使用しなかった機器を使用する時は、操作スイッチ、電源コードなど、また機器が正常に、かつ安全に作動するか確認してください。

⚠ 注　意

- 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の注意及び警告事項を再確認の上、ご使用ください。

- 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭きとってください。その際、シンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。

電動機器の警告事項

―― 本製品はAC100V電源を使用します ――

⚠ 警　告

- ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ご使用にならない時や、雷が鳴り出したときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 停電の時には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。
- 室温が10℃以下・35℃以上の状態ではご使用にならないでください。正常に作動しなくなる恐れがあり、製品の劣化も早めます。
- 本製品にタオルや毛布などをかけた状態で通電させないでください。故障や発火の原因になります。
- 本製品を水または他の液体に浸したりしないでください。また、お風呂場などの湯気・湿気の多い場所での使用・保管はしないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 本製品の中に足を入れたままで、電源プラグをコンセントから抜き差ししないでください。感電・漏電の原因になります。

- コンセントから電源プラグを抜き差しするときには、絶対に濡れた手で触ったり、コードを引っ張ったりしないで、必ずプラグをつかんでコンセントから抜いてください。また、電源コードやプラグが傷んだり、プラグの差し込みがゆるんだ状態のままでのご使用はしないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 製品を落下や冠水させて破損した場合、絶対に使用しないで当社サービスセンターにご連絡ください。
- 本製品に故障や破損など異常が発見された場合には、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 本製品の分解・改造は行わないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。修理につきましては、まず当社サービスセンターまでご相談ください。
- 電源コードが破損した場合には、当社サービスセンターまでご連絡ください。当社以外での修理は行わないでください。
- 機器が故障した場合にはお買い上げの販売店または当社サービスセンターに相談ください。
修理は危険ですからおやめください。

- 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数でも弊社サービスセンター（フリーダイヤル 0120-30-4515）までご相談ください。
- お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が弊社にて確認できる場合は有償にての点検サービスも行っております ので、お気軽に弊社サービスセンターまでご相談ください。
- この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いします。紛失された場合、再発行はお受けしかねることがあります。

各部の名称・機能説明

梱包をあけましたら、使用する前に必ず各付属品が揃っているかご確認ください。

操作スイッチ

電源が入ると紫外線ランプが点灯し、ゆるやかな風（気泡）が作動します。また、2つのボタン(UV/気泡)でお好みのメニューを選ぶこともできます。

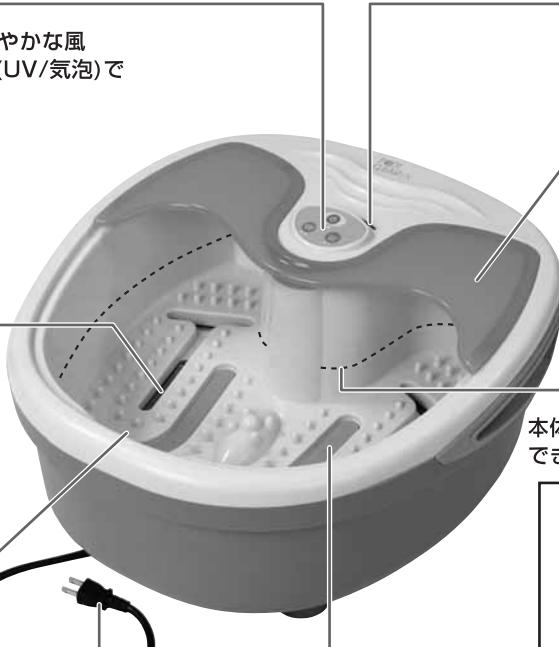
> **⚠ 注 意**
> 操作スイッチ上には、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

紫外線ランプ

足裏を紫外線ランプが照射します。照射箇所は3パターン（足裏全体、つま先、中央）の切替が可能です。

排水（水出し）部

> **⚠ 注 意**
> 排水部以外から水･お湯を捨てないでください。本機内部に水が入ると故障の可能性があります。また、水を捨てるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグ

運転ランプ

運転中ランプが点灯します。

水はね防止カバー

本体にお湯（水）を張ったときの水はねを防止します。お手入れの際は、取り外しが可能です。

足浴槽　水位目安線

本体にお湯を溜めて足浴を楽しむことができます。

> **⚠ 注 意**
> 水位目安線を超えてお湯（水）を入れた場合、気泡発生に不具合が生じる可能性がありますのでご注意ください。

気泡穴

運転中はゆるやかな風が出ます。また、お湯（水）を張っているときは細かな気泡が発生し、指の間や足の裏へすみずみに届いて汚れを落とします。

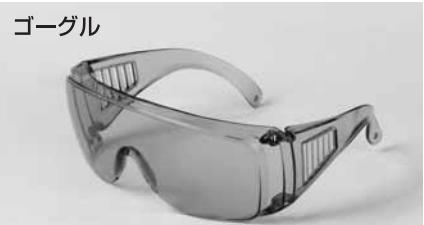
※本機を水平にしないと均一に気泡が出ません。

■ゴーグル　2個

本製品には紫外線から目を保護するゴーグルを2個付属しています。

⚠ 警 告	裸眼で紫外線ランプの光線を直視しないでください。目を傷めることがあります。必ず付属のゴーグルを装着してください。また紫外線治療中はゴーグルをはずさないでください。

注意:1日の水虫治療（紫外線ランプ照射時間）は最長5分までにしてください。

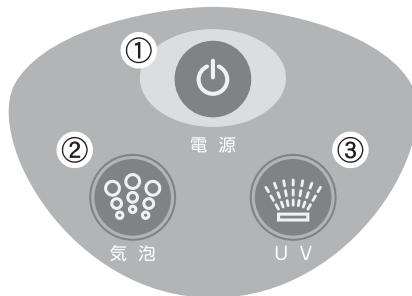
ゴーグル

⚠ 注 意	本製品は自動タイマーを内蔵しています。お使いになられてから5分後に自動停止します。 水虫の1日の治療時間（紫外線ランプ照射時間）は最長5分までにしてください。但し、気泡洗浄の時間は除きます。

■操作スイッチについて

① 電源ボタン
本体の始動/停止時に使います。

② 気泡ボタン
このボタンを押すとゆるやかな風（気泡）の始動/停止が選べます。

③ UVボタン
このボタンを押すと紫外線ランプの照射箇所の変更/停止が選べます。

【操作スイッチ】

ご使用前の注意とご使用方法（水虫治療の場合）

■ ご使用の前に、必ず次の項目の確認をしてください。

1. 本体を平らで安定した床の上に置き、使用の際には、必ず振動から床面を保護する不燃性のマット等を敷いてください。
2. 本体のすぐそばにイスを用意し、実際にイスに腰掛けて本体の足浴槽内に足を入れ、位置を決めてください。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. お風呂場等の湯気・湿気の多い場所でのご使用はお止めください。

■ 水虫治療を行う場合（お湯（水）を張らずにご使用ください。）

1. ゴーグルを装着し、足を本体の足浴槽内に入れてください。（足は軽く乗せてください。）
2. 【電源ボタン】を押してください。「紫外線ランプ」が点灯(足全体)し、気泡穴から風が出てきます。
   ※【気泡ボタン】を押すと、気泡穴からの風が止まります。
3. 紫外線の照射したい箇所を3種類のモードから選択してください。【UVボタン】を押すたびにモードが切り替わります。
   ※【足全体】⇒【つま先】⇒【中央部】⇒【全消灯】の順番で切り替わります。
4. 紫外線ランプが切り替わり、水虫治療が開始されます。
5. 治療を中止したい場合は、【電源ボタン】を押してOFFにしてください。
   ※本製品は自動タイマーを内蔵しています。お使いになられてから5分後に自動停止します。
   水虫の1日の治療時間（紫外線ランプ照射時間）は最長5分までにしてください。但し、気泡洗浄の時間は除きます。

運転モード	モード1	モード2	モード3	紫外線ランプOFF
UVボタン	始動時	1回押す	2回押す	3回押す
照射箇所	足全体	つま先	中央部	全消灯
治療時間	1日の水虫治療時間（紫外線ランプ照射時間）は最長5分までとなります。			

■ より効果的にご使用いただくために

- 足の裏の汚れやごみを取り除いてからご使用ください。
- ご使用前に足の裏を石鹸等できれいに洗ってください。
- 濡れた足の水分はよく拭き取ってからご使用ください。
- ご使用の際は椅子にゆったり座り、本体の足浴槽内に軽く足を乗せてください。
- 本体足浴槽内は定期的に洗うなどして清潔にしてください。
- 1日1回の使用を目安に継続的にお使いください。

ご使用方法（気泡洗浄の場合）

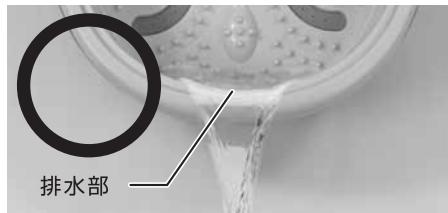
■ 気泡洗浄を行う場合　（お湯（水）を張ってご使用ください。）

1. 水または適温のお湯を本製品内側の「水位目安線」まで注ぎ入れます。
   ※お湯（水）を注ぐ際には内側浴槽以外、特に操作スイッチ上にかからないように、ご注意ください。
   ※入浴の際に適温といわれている42度前後のお湯を入れてください。
   ※水位目安線を超えてお湯（水）を入れた場合、気泡発生に不具合が生じる可能性がありますのでご注意ください。
2. 足を本体の足浴槽内にゆっくり入れてください。
3. 【電源ボタン】を押してください。「紫外線ランプ」が点灯し、気泡洗浄が開始されます。
   ※紫外線ランプが不要の場合は、【UVボタン】を押すと紫外線ランプは消灯します。引き続き、水虫治療を行う場合は、P5を参照してください。
4. 気泡洗浄を中止したい場合は、【電源ボタン】を押してOFFにしてください。
   ※本製品は自動タイマーを内蔵しています。お使いになられてから5分後に自動停止します。

⚠注意　水を張った状態でも、紫外線ランプを点灯させてご使用いただけますが、効果・効能を保証するものではございません。本書に記載しております効果・効能に関しては、水を張っていない状態で治療した場合のものとなりますので、あらかじめご了承ください。

■ 正しい排水方法について

排水の際は、本体操作スイッチに水が掛からないよう、排水部からゆっくりお湯（水）を捨ててください。

⚠注意　排水部以外から排水されますと水漏れや故障の可能性があります。排水の際は、必ず所定の排水部から排水してください。

お手入れ方法

- 足浴槽内は水位目安線を越さない程度に水を入れて軽く洗い、水を捨てます。
  その後、【電源ボタン】を押して、【気泡ボタン】をON、【UVボタン】をOFF（ランプ消灯状態）でカラ運転を行い、中に残った水を完全に出してください。その後、水気を拭き取り、よく乾かしてください。
- 足浴槽で浴剤等を使用した場合は、一度きれいな水に入れ替えて、浴剤が残らないようしっかりと排水してください。
  （気泡の穴が詰まる恐れのある浴剤の使用はお止めください。使用可能な浴剤でも入れすぎにご注意ください。）
- 汚れ等が落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭き取ってください。この時、本製品を水または他の液体に浸したりしないでください。
  （シンナー系や強い酸性の洗剤でのお手入れはお止めください。シミや変色の原因になります。）
- 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように洗浄していただき、湿気の少ないところに保管してください。
- 付属のゴーグルは、やわらかい布で拭いてください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭き取ってください。
- 地球環境保護のため、廃棄する場合はそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

故障かな？と思う前に 下記の項目を一度チェックしてください。

症　状	チェック箇所
●気泡が出ない、出にくい ➡	○ 水またはお湯を水位目安線より多く入れていませんか? ○ 床面が水平な場所で使用されていますか? ○ 気泡穴が目詰まりしていませんか?（上記のお手入れ方法をご参照ください。）
●動かない ➡	○ コンセントに電源プラグが差し込まれていますか? ○ 自動タイマー停止後、一旦【電源ボタン】をOFFにして、すぐに再始動させていませんか? （自動タイマー停止後に再始動される場合は、全ての操作スイッチを一度切り、電源を切った状態で2～3分ほどおいてから使用してください。）

お問い合わせは　サービスセンター　0120-30-4515
（AM10:00～PM4:00　但し、PM12:00～1:00及び土・日・祝祭日を除く）まで